

令和 4 年度 文化財係事業進捗状況

主要事業

古戦場公園再整備事業

1 樹木伐採

史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、勝入塚周辺を中心に令和 5 年 1 月から 2 月にかけて伐採を行いました。（別紙 1）

2 古戦場公園再整備事業市民ワークショップ

再整備後の古戦場公園において、移築する古民家をどのように活用していくかを様々な市民に意見を聞きながら考えるため、岩作石田地内古民家で市民ワークショップを行いました。（別紙 2）

ア 10月22日（土） 市民ワークショップ 参加者20人

イ 12月20日（火） 大学生向けワークショップ 参加者24人

ウ 1月21日（土） 外国人向けワークショップ 参加者31人

エ 2月11日（土） 市民ワークショップ 参加者31人

3 長久手中央土地区画整理組合からの寄附

古戦場公園再整備事業及び歴史民俗体験施設整備事業の財源の一部として活用してほしいという名目で、長久手中央土地区画整理組合から令和 5 年 2 月 24 日付けで 288,717,043 円の寄附金を頂きました。

令和4年度 文化財係事業報告

1 文化財事業

(1) 長久手古戦場桜まつり

ア 令和4年長久手古戦場桜まつり 中止

イ 令和5年長久手古戦場桜まつり (別紙3)

日時:令和5年4月9日(日) 10:00~15:00

場所:古戦場公園及び長久手中央2号公園

内容:各団体によるステージ発表、ブース出店、火縄銃の発砲、弓道大会。

主催:長久手古戦場桜まつり実行委員会

(長久手市文化協会、長久手市商工会、長久手市スポーツ協会弓道部、社会福祉法人日本介助犬協会、一般社団法人長久手市観光交流協会、ホーイスカウト長久手第1団、長湫警固祭り保存会、長久手市郷土史研究会、あいち手作り甲冑サポート塾)

ウ 令和5年長久手古戦場桜まつり実行委員会 (全5回予定)

9月27日、11月8日、1月24日、3月22日、5月

(2) 文化財保護事業

ア 長久手市文化財保護審議会

	日 時	内 容	場 所
1	10月21日(金) 14:00~15:30	令和4年度事業進捗について	長久手市文化の家 企画室A・B
2	3月30日(木) 10:00~	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度事業計画について	長久手市文化の家 展示室

イ 史跡整備事業

(ア) 古戦場公園史跡等維持管理工事

国史跡長久手古戦場始め9箇所の除草、剪定、草刈等

(イ) 指定史跡地清掃業務委託

古戦場公園、武蔵塚、首塚、長久手城趾、木下勘解由塚、神明社第2号墳、三ヶ峯第3号窯

(ロ) 印刷物

長久手市文化財マップ 1,500部作成

色金山歴史公園古戦場公園パンフレット 2,000部作成

史跡めぐりパンフレット 2,000部作成

りにもが見た!小牧・長久手の戦い 300冊作成

ウ 文化財保存事業

(ア) 指定文化財保存修復事業補助金

市指定文化財の保護、修繕等に補助金を交付

1 事業の限度額500,000円

(イ) 警固祭り補助金

1 地区限度額2,000,000円×1地区(岩作地区)

- (ウ) 長久手市文化財の継承又は伝承事業に係る補助金
 前熊古典芸能保存会（前熊太鼓打ち囃子）69,000円
 前熊の山車保存会（前熊山車曳き回し）31,000円
- (エ) 左義長報償金
 10,000円×2団体=20,000円
 日時・実施場所：1月8日（日）岩作長鶴地内
 1月15日（日）岩作壁ノ本 高根橋下流河川敷
 実施団体：ボーイスカウト長久手第1団（岩作長鶴地内）、岩作左義長有志の会（岩作壁ノ本
 高根橋下流河川敷）
- (オ) 床机石の落書き
 令和4年4月7日に、国指定史跡地を巡回した際、色金山にある「床机石」に青色と緑色の塗料（5cm程度13箇所）が付着しているのを発見しました。当日、愛知県警察へ「被害届」を提出するとともに、文化財保護法に基づき、文化庁へ「き損届」を提出しました。文化庁に修復方法について相談の上、令和4年5月12日に修復作業を行いました。
- (カ) 勝入塚の石垣のき損（別紙4）
 勝入塚の石垣が台風のため9月20日に崩れているのを発見しました。文化財保護法に基づき、文化庁へ「き損届」を提出しました。文化庁に修復方法について相談の上、令和5年1月30日に復旧作業を行いました。

エ 緊急発掘調査委託

- (ア) 一ノ井第1号窯範囲確認調査委託（別紙5、6）
 届出者：株式会社アスリート
 史跡地名：一ノ井第1号窯
 所在地：長久手前熊一ノ井
 工事概要：宅地造成工事
 一ノ井第1号窯の所在地に該当するため、市が範囲確認調査を行いました。公益財団法人瀬戸市文化振興財団に業務発注し、2月15日に範囲確認調査に着手しました。令和4年度以降に開発事業者の負担で、発掘調査を行う予定です。
- (イ) 遺跡の試掘調査委託 随時

(3) 文化財啓発事業

ア 長久手市郷土資料室特別展（別紙7）

大河ドラマ「どうする家康」の放送に伴い、徳川家康に対して、幅広い層からの関心が高まっていくが想定されます。大河ドラマの放送開始に合わせ、「小牧・長久手の戦い」や市内の徳川家康にまつわる特別展を開催することにより、国指定史跡長久手古戦場や「小牧・長久手の戦い」の重要性を広く周知します。また、愛知県立芸術大学に制作を依頼している「長久手合戦図屏風の複製作品」の制作過程のパネル展示を行い、古戦場公園再整備事業の周知も合わせて行います。

テーマ：小牧・長久手の戦いと徳川家康

期間：令和5年2月21日(火)～3月19日(日)

場所：長久手市郷土資料室

イ 特別展関連イベント

日時：令和5年3月12日（日）10時から15時まで

内容：長久手合戦ごっこ（チャンバラ対決）、合戦巻物釣り（釣り竿で巻物を釣り）、石拳大会（じゃんけんたいかい）、武士を描いてみよう（長久手合戦図屏風に描かれた武将の模写体験）、フードコーナー、古戦場演奏会（長久手高校吹奏楽部及び箏の演奏）

イ 史跡案内看板等整備工事

大河ドラマ「どうする家康」を契機に、国指定史跡長久手古戦場を始めとする「小牧・長久手の戦い」に関連のある史跡への観光客の増加が見込まれます。

現状では、史跡の近くに行っても、どこに史跡があるのか分かりにくかったり、既存の解説看板もが経年劣化で文字が消えていたり、汚れていたり読みにくい看板が多くあるため、史跡に観光客を誘導するサイン看板の新たな設置や経年劣化した史跡の解説看板のリニューアル等を行いました。

対象：色金山、首塚、御旗山、武蔵塚、長久手城趾、木下勘解由塚

誘導サイン看板新設 10基、解説看板の盤面取替 10基

ウ 市が洞小校区地域共生ステーションにおける文化財展示

市指定文化財3点、丁子田1号窯及び市ヶ洞1号窯出土品4点の展示物の入れ替え作業を11月29日（火）に行いました。

2 長久手古戦場野外活動施設事業

(1) 長久手古戦場野外活動施設運営委員会 (全2回)

	日 時	内 容	場 所
1	10月13日 (木) 10:00~11:00	令和4年度事業進捗について	長久手市文化の家 企画室A・B
2	3月14日 (火) 14:00~	令和4年度事業報告について	長久手市文化の家 展示室

(2) 利用状況

ア 令和4年度利用人数

差=令和3年度との差

月	開室 日数	利用者数			1日あたりの利用者数 (小数点以下四捨五入)
		郷土資料室	弓道場	計	
4	26	1,505	453	1,958	75
5	26	1,402	558	1,960	75
6	26	770	584	1,354	52
7	27	583	477	1,060	39
8	26	750	414	1,164	45
9	26	751	456	1,207	46
10	26	981	472	1,453	56
11	26	1,073	456	1,529	59
12	23	702	395	1,097	48
1	23	966	354	1,320	57
2	24	1,544	402	1,946	81
計	279	11,027	5,021	16,048	58
差	0	485	461	946	4

イ 令和3年度利用人数

月	開室 日数	利用者数			1日あたりの利用者数 (小数点以下四捨五入)
		郷土資料室	弓道場	計	
4	26	1,249	408	1,657	64
5	26	1,508	432	1,940	75
6	26	881	424	1,305	50
7	27	681	433	1,114	41
8	26	625	393	1,018	39
9	26	843	403	1,246	48
10	27	1,092	454	1,546	57
11	25	1,295	485	1,780	71
12	23	1,010	438	1,448	63
1	23	714	356	1,070	47
2	24	644	334	978	41
計	279	10,542	4,560	15,102	54

(3) 和弓場

ア 利用日

火曜日～日曜日

イ 利用時間

9:00~17:00(事前申込みがあれば21:00まで(日曜日を除く))

3 色金山歴史公園茶室管理棟等運営事業

(1) 利用状況

令和4年度利用状況

差＝令和3年度との差

月	開室 日数	利 用 者		
		来所者	抹茶利用者	1日あたりの抹茶利用者 (小数点以下四捨五入)
4	26	791	601	23
5	26	962	697	27
6	23	663	501	22
7	24	592	415	17
8	26	577	425	16
9	26	726	547	21
10	26	1,030	779	30
11	26	1,201	994	38
12	23	822	651	28
1	23	717	570	25
2	24	962	761	32
計	273	9,043	6,941	25
差	▲6	897	995	4

令和3年度利用状況

月	開室 日数	利 用 者		
		来所者	抹茶利用者	1日あたりの抹茶利用者 (小数点以下四捨五入)
4	26	888	663	26
5	26	812	597	23
6	26	692	479	18
7	27	666	446	17
8	26	505	335	13
9	26	654	452	17
10	27	807	588	22
11	25	1,274	1,008	40
12	23	694	510	22
1	23	598	455	20
2	24	556	413	17
計	279	8,146	5,946	21

※令和4年度は、空調機器取替工事のため、令和4年6月27日(月)から7月4日(月)まで休館。

(2) 色金山茶会

10月30日(日)開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

(3) その他

ア 茶室管理棟空調機器取替工事

茶室管理棟建設時に設置した空調機器は、経年劣化から故障が続いていました。特に立礼席側の空調機器は、既に交換部品がなく次の故障時には修理不能の状態になったので、令和4年6月から7月にかけて取替工事を行いました。

イ 色金山歴史公園樹木伐採工事（別紙8）

史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、展望テラスから古戦場公園と御旗山方面の眺望を回復するため、令和4年11月から12月にかけて伐採、剪定を行いました。

4 古戦場公園再整備事業

(1) 古戦場公園再整備事業

ア 令和5年1月から放送が予定されている大河ドラマ「どうする家康」に伴い、古戦場公園に多くの観光客が来園されることが見込まれます。そのため、令和4年度に実施予定であった築山の造成工事の時期を見直すことにより、大河ドラマの放送を見て古戦場公園に訪れた観光客に、徳川家康ゆかりの地として、国指定史跡長久手古戦場をPRしたいと考え、築山造成工事を含む古戦場公園再整備工事のスケジュールを、令和7年度中のガイダンス施設のオープンに影響を与えない範囲で見直しました。

イ 国指定史跡「長久手古戦場」及び「小牧・長久手の戦い」について説明するガイダンス施設の展示実施設計業務を発注し、ガイダンス施設で上映するシアターの上映内容及び展示内容等の設計を行いました。

ウ 令和元年度に行った建築及び造園の実実施設計図書等を活用し、工事設計単価の改定に伴う設計図書の修正を行いました。また、内装材の木質化や建築基準法等関連法令の手続きに必要な書類の作成や展示実施設計との整合を図るための微修正などを行いました。

エ 市民からの陳情書について

(ア) 令和4年8月22日付けで市民から古民家の移築に関する陳情書が市議会に提出されました。

(イ) 令和4年9月5日に開催された令和4年第3回定例会の総務くらし建設委員会において、陳情内容が審査され、陳情事項(1)及び(2)について、市議会から市に対して善処方を求められました。

オ 史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、勝入塚周辺を中心に令和5年1月から2月にかけて伐採を行いました。

(2) 歴史民俗体験施設事業

ア 令和4年度歴史民俗体験施設整備事業に係る予算（設計委託料）に対して市議会から付帯決議として、意見が付されました。意見を受けて、当初、古戦場公園西側ゾーンに整備する予定であった納屋、収蔵庫及び体験施設の展示機能を1つに集約し、歴史民俗資料館として整備します。また、古民家はその附帯施設と位置付けしました。

イ 長久手市岩作石田地内に現存する市内最古級の古民家を古戦場公園西側ゾーンに移築し、歴史民俗体験施設の附帯施設として整備するための部材の調査、解体工事の設計及び移築設計を行いました。

(3) 市民ワークショップ(別紙2)

ア 令和4年10月22日(土)に、長久手市岩作石田地内古民家で「古戦場公園再整備事業市民ワークショップ」を開催し、古戦場公園再整備事業の進捗状況及び古民家活用について説明を行いました。また、歴史民俗体験施設で実施する体験活動のぞうり作りの実演及び体験を合わせて行いました。

参加者 20人

イ 令和4年12月20日(火)に、大学生向けワークショップを開催し、実際に長久手市岩作石田地内古民家を見学いただいて、色々な古民家の活用提案やご意見を頂きました。

参加者 24人

ウ 令和5年1月21日(土)に、外国人向けワークショップを開催し、実際に長久手市岩作石田地内古民家を見学いただいて、色々な古民家の活用提案やご意見を頂きました。

参加者 31人

エ 令和5年2月11日(土)に、長久手市岩作石田地内古民家で「古戦場公園再整備事業市民ワークショップ」を開催し、今年度の取組報告と来年度以降の予定について説明を行いました。また、今年度の様々な活用提案やご意見を踏まえて、参加者と古民家についての意見交換を行いました。

参加者31人

(4) 長久手中央土地区画整理組合からの寄附

古戦場公園再整備事業及び歴史民俗体験施設整備事業の財源の一部として活用してほしいという名目で、長久手中央土地区画整理組合から令和5年2月24日付けで288,717,043円の寄附金を頂きました。

古戦場公園再整備事業 樹木伐採工事写真



《伐採前》



《伐採後》



《伐採前》



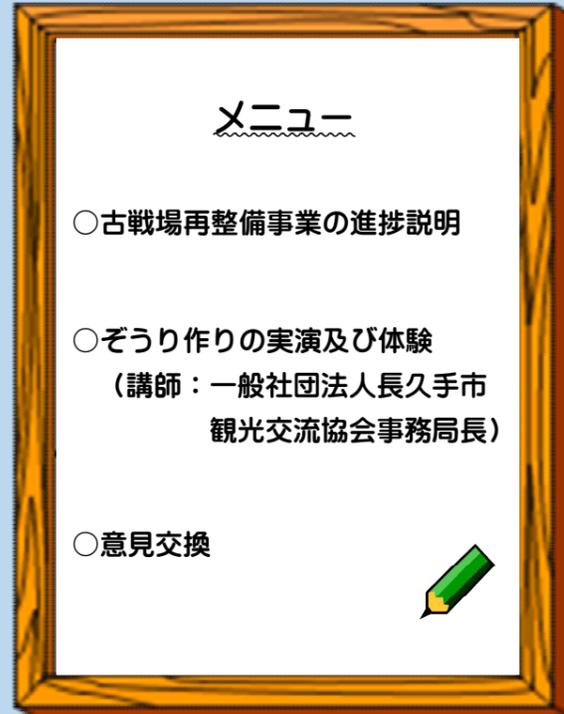
《伐採後》

その十二 「古戦場公園みんなでやらんかい(会)」

古戦場公園再整備事業 市民ワークショップニュースレター



- ◆日時：令和4年10月22日【土】
- ◆場所：長久手市岩作石田地内古民家
- ◆参加者：20名
- ◆時間：午前10時から午前11時40分まで



古戦場再整備事業の進捗説明

令和4年度歴史民俗体験施設整備事業に係る予算(設計委託料)に対して市議会から意見が付されました。意見を受けて西側ゾーンに分散して整備する予定であった納屋、収蔵庫及び体験施設の展示機能を1つに集約し、(仮称)歴史民俗資料館として整備し、古民家はその附帯施設とするように見直しをしました。

令和5年1月からの大河ドラマ「どうする家康」の放送を見て古戦場公園を訪れた観光客に、徳川家康ゆかりの地として、国指定史跡長久手古戦場をPRしたいと考え、築山造成工事を含む古戦場公園再整備工事のスケジュールを、令和7年度中のガイダンス施設のオープンに影響を与えない範囲で見直しました。



ぞうり作りの実演及び体験

歴史民俗体験施設で想定される体験活動の一つであるわらじ作りを一般社団法人長久手市観光交流協会の角谷事務局長をお招きして、お試して行いました。

参加者からは、「初めての体験でうまくいかなかったが楽しかった」など好評でした。

また、最後に角谷事務局長から、「わらじ」と「わらぞうり」の違いについての小話があり皆さん驚かされていました。

※かかとが靴のように走れるのが「わらじ」で、スリッパのようにペタペタなのが「ぞうり」とのことです。



わらを使って作ったわらじ(左側)と浴衣生地を使ったぞうり(右側)素材を変えるだけですきな履物が作れます。



古民家を警固祭りの馬宿にしたい。/日本の5節句(人日(1月7日)、上巳(3月3日)、端午(5月5日)、七夕(7月7日)、重陽(9月9日))にちなんでイベントをやるのはどうか。/維持管理にお金がかかると思うので、お金を稼ぐ仕組み作りがあるといい。/古民家で、ぞうり作り体験をして初めて実感できた。初めて会ったお隣さんと何気ない話をしながら、手作業ができるので、こういう場所があるとすごくいいんだと感じた。/長久手にもこういうしっかりとした古民家が残っているので、有効に使えたらいいなと思った。/初めて古民家に来たが、「百聞は一見にしかず」で来て見てよかった。/お団子を焼く姿を見たり、みんなで集まって手作業するのを実際に体験したりと、単純なことでも子どもが喜んだので新鮮でした。/年寄りばかりではいけない。若い人を巻き込むようにしないと、昔は良かったねという話で終わってしまう。/近くに大学がたくさんあるので、大学生にも入ってきてもらい、みんなが来れる施設になるといい。/古民家だからといって古いことをやる必要はない。/古戦場公園に古民家を整備するよりも、古戦場公園にある史跡などをしっかり整備してもらいたい。/古民家の経緯をもう少し詳しく聞けると思って参加したが、わらじ作りが主で残念だった。/一歩古民家に足を踏み入れた際に、すごく懐かしい気持ちになった。こういう建物が残るのは素晴らしいと思うので頑張ってほしい。

などなど、たくさんのご意見ありがとうございました。

意見交換の主なご意見



古民家について大学生の意見を聞いてみました

@12月20日 参加者24人

愛知工業大学（建築）、愛知県立大学（歴史）、愛知学院大学（まちづくり）、名古屋外国語大学（まちづくり）、の近隣4大学の学生に集ってもらい、それぞれの専門分野から、古民家の活用案について話し合ってもらいました。

まずは話し合う前に古民家について、文化財保護審議会会長の愛知工業大学杉野教授にレクチャーを頂き、実際に古民家を見学した後にグループごとに話し合ってもらいました。



杉野先生のお話



古民家見学



グループワークの様子

Aグループ 【駄菓子屋カフェ】

○土間の部分に駄菓子屋さんみたいにお菓子を置いて、カフェみたいに集まったりお茶できたらいいなあということになりました。

Bグループ 【宿泊施設】

○イベント時は催し物としてひなまつりのおこしものを提供したりする。
○ターゲットは主に外国の方
○実際に泊まってもらい、古い日本を体験してもらいたい。

Cグループ 【駄菓子屋と子どもが遊べる施設】

○リノベーションして駄菓子屋は今の古民家の雰囲気を活かす。
○周りの公園を使って子ども達が遊べる施設にしたい。

Dグループ 【宿泊施設、和カフェ、昔遊びができる場】

○外国の方の観光客向けで、和風な所で泊まれる古民家的な宿泊施設
○今人気の和カフェをつくる
○「長久手の昔ながらの生活体験」のできる施設
○公園の一角として開放され昔ながらの遊びができる場所として利用する

古民家について外国の方の意見を聞いてみました

@1月21日 参加者31人

古民家見学会と題して、普段日本語を勉強している外国人の方とボランティアの方に集まってもらいました。

古民家を実際に見てもらい、見た感想や古民家でやってみたいことを聴きました。



思い出に見学されていました



入口の床にある焼き物に興味津々です



質問が止まりませんでした

古民家を見てみた主な感想ややってみたいこと

- 当時の日本人の暮らしを思い浮かべれた。
- ぜひ日本の建物を大事に守ってほしい。
- 置いてある物をただ見るのではなく、映像を使った解説やガイドがあるといい。
- 見るだけでなく実際に長久手の古い暮らしを体験できる仕組みがあるとよい。
- 古民家で泊まってみたい。
- 日本の寝室は家族一緒だけどヨーロッパでは別々の個人の部屋なので、違いがあって面白かった。
- 古民家メンテナンス体験ができると楽しそう。
- 子どもが遊べる広場があるとよい。
- 英語のガイドがあるとよい。
- 外国の方は体験が大好き。とにかく自分で何か体験できるとよい。体験があるとツアーリストが来てくれる。
- 自然の素材を使って建てられているのが一番興味深かった。
- 入口に陶器のタイル板があるが、初めて見たのでぜひ残してもらいたい。
- 屋外でも農作業体験できるといい、アジアの人は自国との違いを体験できると思う。
- お団子も食べるだけでなく、作る場所からの体験ができるといい。

日 AM10:00~

戦場公園・長久手中央2号公園

長久手古戦場 — 絶対に負けれない戦がここにあった —

ここ長久手の地が小牧・長久手の戦いの主戦場となりまし
信長死後の跡目争いで、羽柴(豊臣)秀吉と徳川家康が直
です。その後の両雄の天下取りに大きな影響を与えることに
もあります。その最大の激戦となったのが、4月9日の仏ヶ根の
地は、国の史跡に指定され、現在は古戦場公園になっていま



弓道大会

小牧・長久手の戦い
~鎮魂の意を込めて~

ステージも
いろいろ
あるよ



新・長久手特産品
お披露目!

活動紹介展示
「緑の募金」活動
ボーイスカウト長久手



ゲーム
コーナー
長久手市
交流協会

飲食ブース
長久手市商工会
ほか



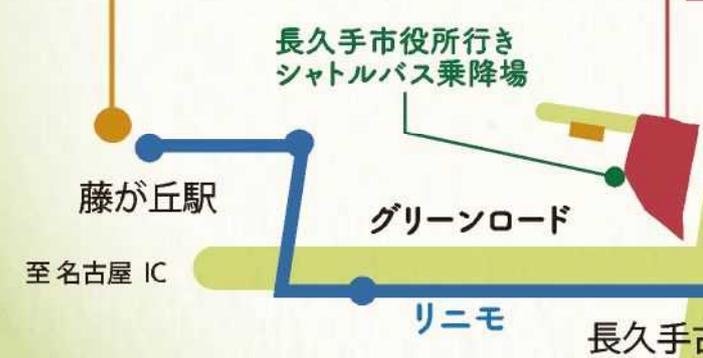
桜まつり会場
古戦場公園

グッズ販売
金活動
長久手市商工会



甲冑試着体験
ミニかぶとキット販売
あいち手作り甲冑
サポート塾

藤が丘さくらまつり
4月1日(土)、2日(日)開催



日本介助犬協会
(にてデモンストレーションも)

今年もぜひおかけください!



至日進

勝入塚の石垣のき損箇所復旧写真

き損箇所 近景



《復旧前》



《復旧後》

き損箇所 遠景



《復旧前》



《復旧後》

一ノ井第1号窯範囲確認調査状況の写真

1 調査作業現場（全景）



- 2 灰原（はいばら）が出たトレンチ（掘削した溝）
※灰原・・・失敗した茶碗を捨てる場所



- 3 灰原から出てきた茶碗



4 焼台（しょうだい）

※焼台・・・茶碗を焼く際に、水平を保つための台



令和4年度 長久手市郷土資料室特別展

小牧・長久手の戦いと徳川家康

長久手古戦場で人生を学ぼう。

令和5年2月21日(火)～3月19日(日)

(月曜休室)

入場無料 開催場所…長久手市郷土資料室

主催…長久手市

小牧・長久手の戦いと徳川家康

令和4年度 長久手市郷土資料室特別展



小牧山両将軍大合戦図 長久手市郷土資料室蔵



青木正忠画「徳川十六神将図」 長久手市郷土資料室蔵

天正12年、羽柴(後の豊臣)秀吉と徳川家康が、
唯一直接対決した

「小牧・長久手の戦い」がここ、長久手で繰り広げられました。

小牧・長久手の戦いは、

両軍の総兵力12万、9か月もの長きに渡って

全国各地で戦いが繰り広げられ、

まさしく天下分け目の戦いでした。

この特別展では、小牧・長久手の戦いの概要を

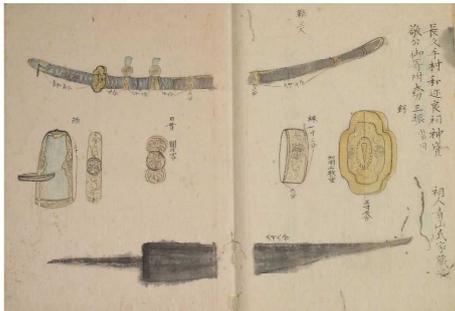
説明するとともに、長久手市内にある家康ゆかりの

史跡や文化財について紹介します。

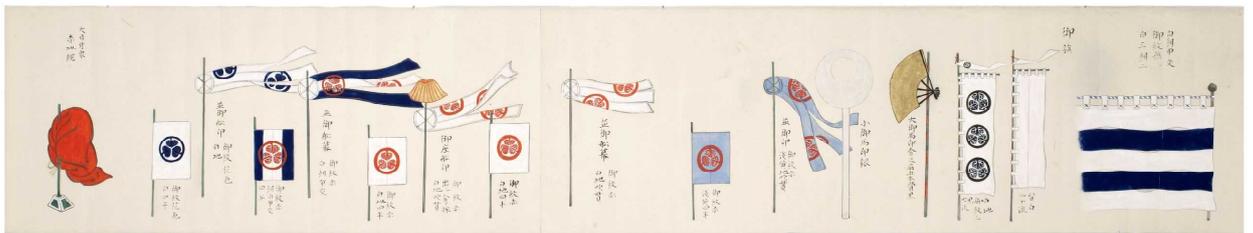
また、長久手古戦場再整備事業の一環として、

愛知県立芸術大学が制作している長久手合戦図屏風の

復元模写の制作過程の紹介も行います。



長湫記附録 細野要齋先生稿本 長久手市郷土資料室蔵



徳川家御旗鑑 長久手市郷土資料室蔵

長久手市郷土資料室

開室時間 午前9時～午後5時(入室は午後4時30分まで)
 休室日 月曜日
 入場料 無料
 所在地 長久手市武蔵塚204番地(古戦場公園内) TEL/0561-62-6230
 URL <http://www.city.nagakute.lg.jp>
 交通 ●バス/地下鉄「藤が丘駅」から名鉄バス「トヨタ博物館前」行きに乗り、
 「長久手古戦場駅」下車、徒歩3分
 ●市営Nバス/中央循環線「長久手古戦場駅」下車、徒歩3分
 ●リニモ/「長久手古戦場駅」下車、徒歩3分
 ●車/東名高速道路「名古屋I.C.」から東へ約2.5キロ「古戦場南」交差点北
 駐車場49台
 問合せ先 長久手市 生涯学習課
 TEL/0561-56-0627 所在地/長久手市野田農201番地





《伐採前》



《伐採後》

史跡案内看板等整備工事写真

色金山展望テラス（のぼりの新設）



武蔵塚（案内サイン新設）



武蔵塚 (案内サイン新設)



武蔵塚 (案内サイン新設)



武蔵塚 (案内サイン新設)



武蔵塚 (解説看板板面取替)



長久手城趾 (解説看板裏面新設)



長久手城趾 (案内サイン新設)

